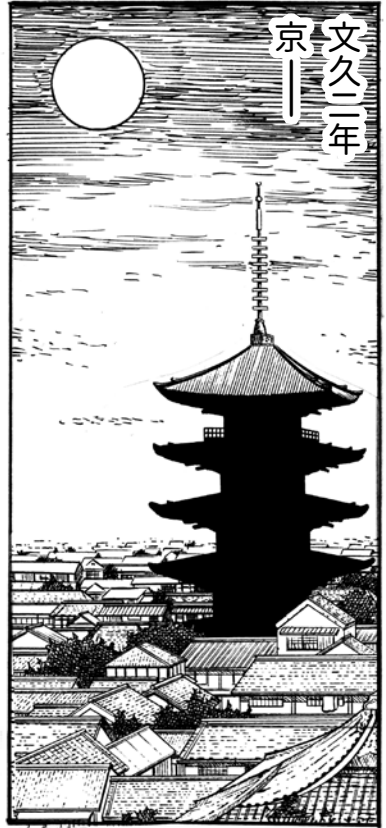


人斬りたちの夜



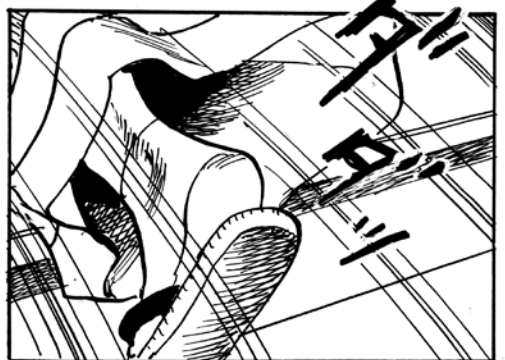
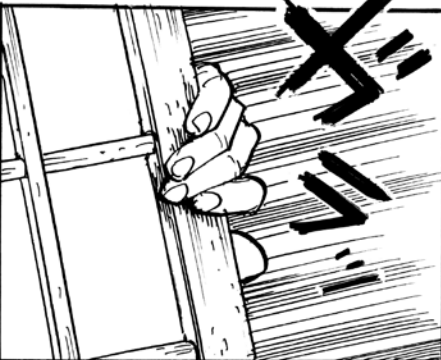
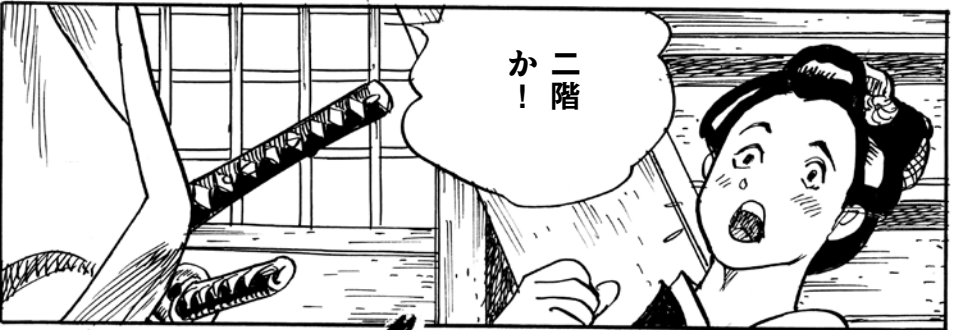
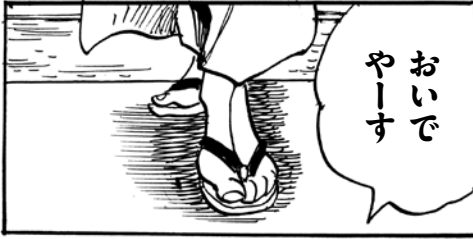
たなかけん

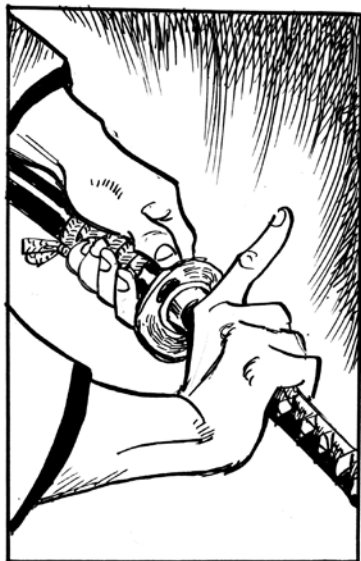
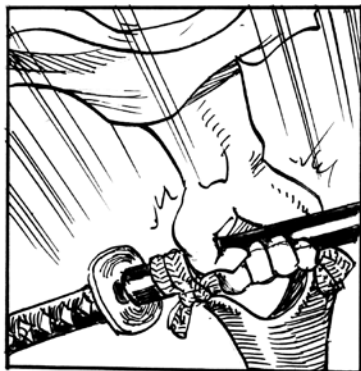


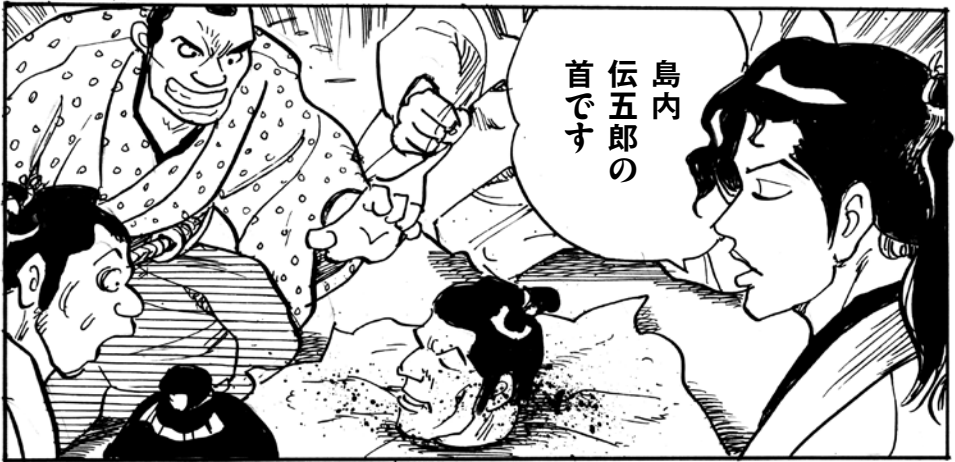
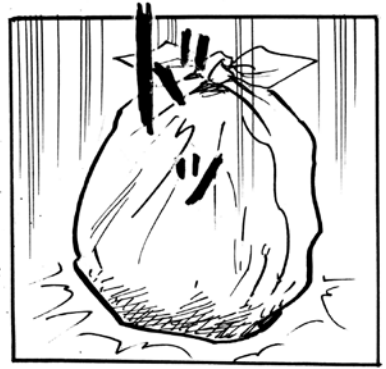
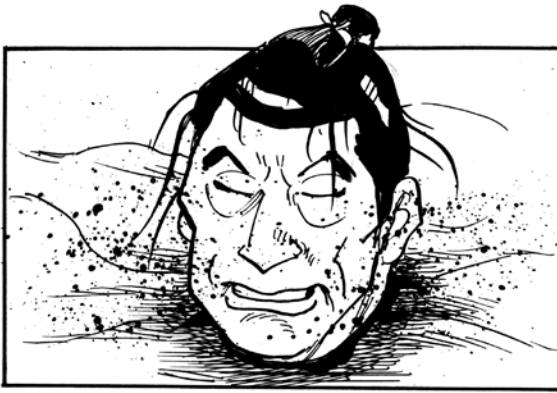
28 歲
河上 彦齊 げんさい











小柄でやさしげな彦齋

「人斬り彦齋」と

呼ばれるように

なったのは

この夜からで

あった

茶坊主から

志士となった

彦齋は、しかし

佐久間象山を

斬ってからは

暗殺剣を

振るわなく

なった

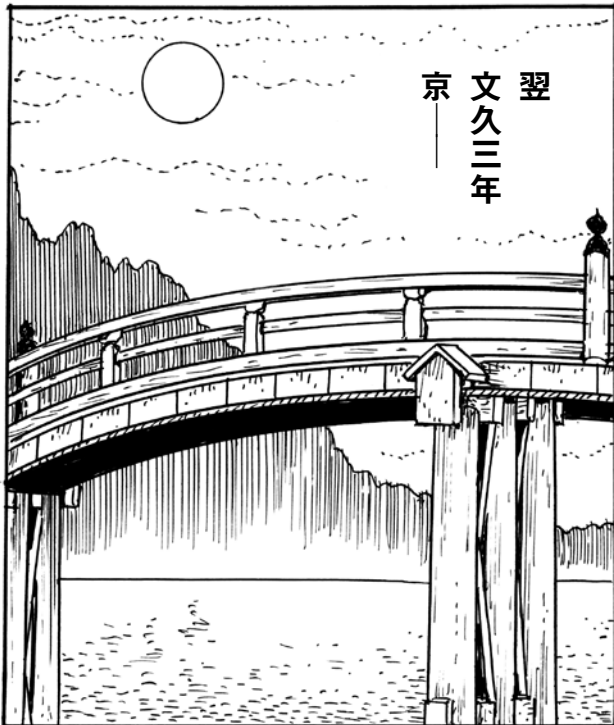
維新後も

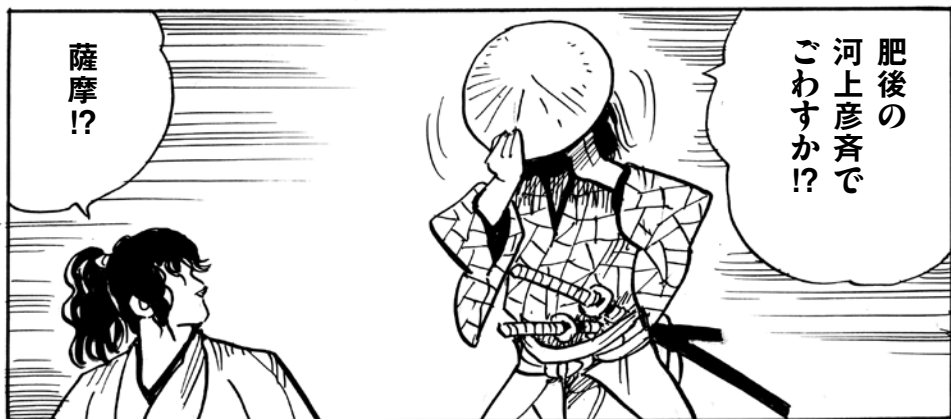
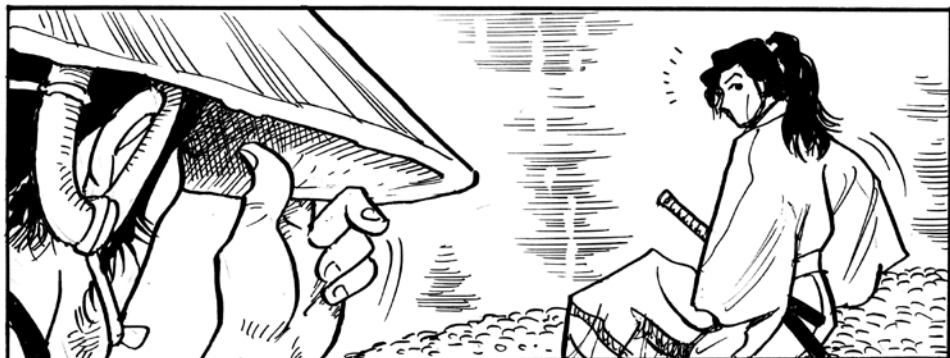
開国に反対

したため刑死

した

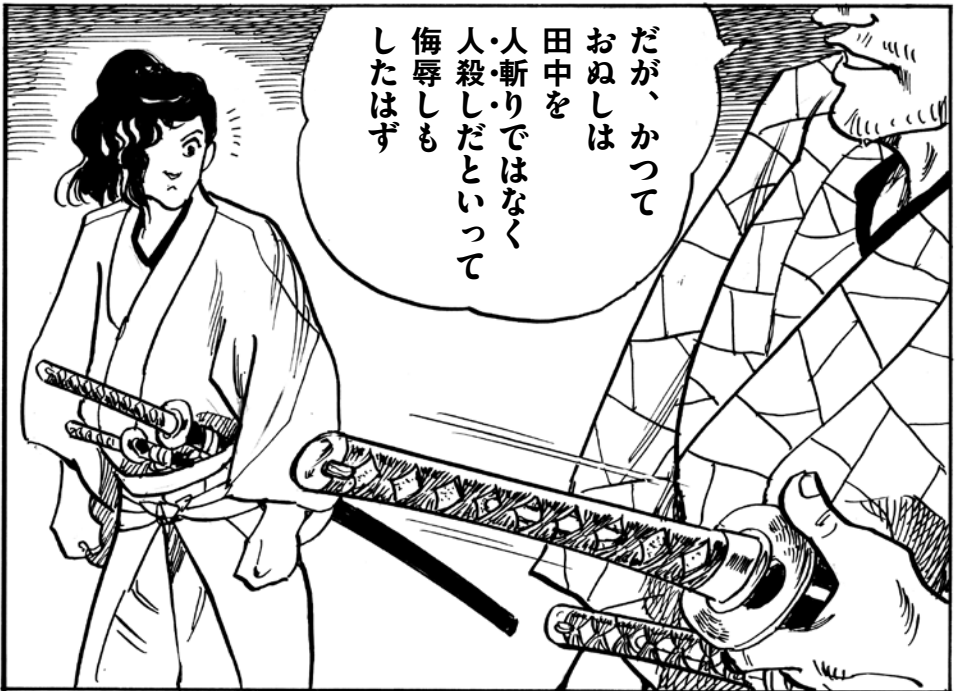
享年三十八歳

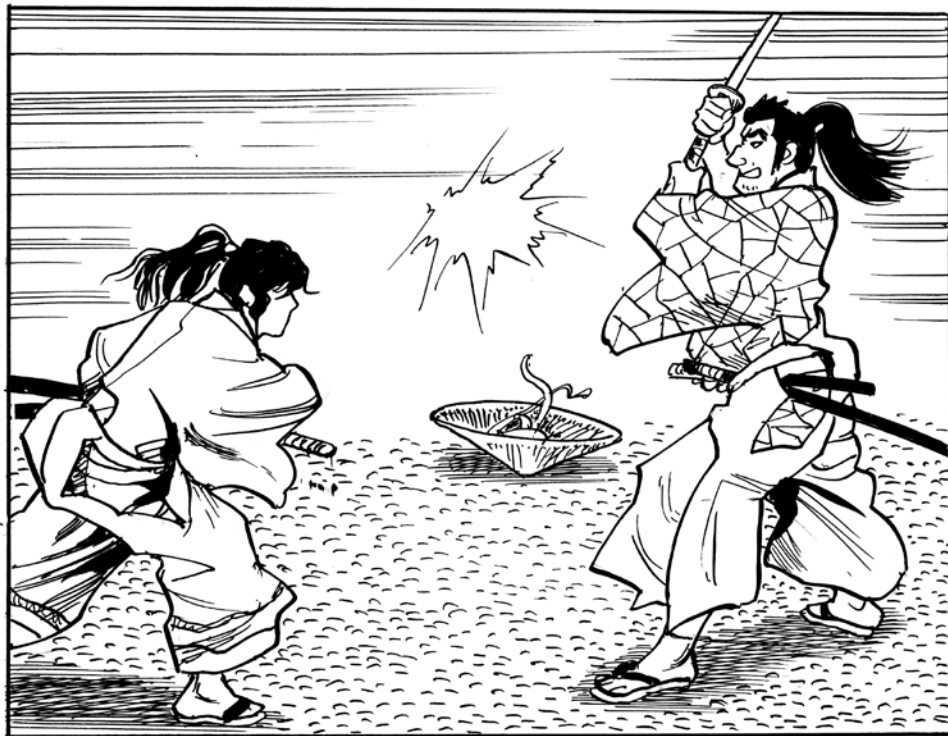




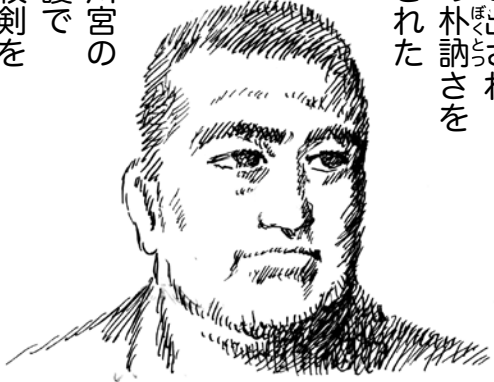
薩摩の人斬り
田中新兵衛は
公家
姉小路
公知が
殺された
件で

現場に
自らの
刃刀が
落ちていた
ことから
犯人と疑われ
自害して
果てて
いた――





中村半次郎
後の桐野利秋は
西郷隆盛に
みい出され
その朴訥さを
愛された



中川宮の
警護で
必殺剣を
振るい
人斬り
半次郎と
恐れられた
西南戦争で戦死
享年四十歳



おーい
待っ
くれ
や！



岡田
以蔵か
まだ
京におった
とは……

武市
さんは
土佐へ
帰った
ぞ



武市先生が
いなくなつて
わしはどう
すれば……

なあ
中村どん
皆んなで
酒でも呑まん
かの!?

以蔵……



酒を
呑めるか

そんな
奴と



そこにおる
彦齊は
おはんと
新兵衛を
人殺し
呼ばわりを
したとオ



後に
土佐で
打首と
なり
獄門に
さらされる
享年二十八歳



岡田以蔵は
武市半平太に
みい出され
暗殺剣を
ふるい
京を
震え
あがら
せた



誰か
くるぞ

ジャ
ジャ
ジャ

ジャ
ジャ
ジャ



沖田と
いいます

新鮮組の

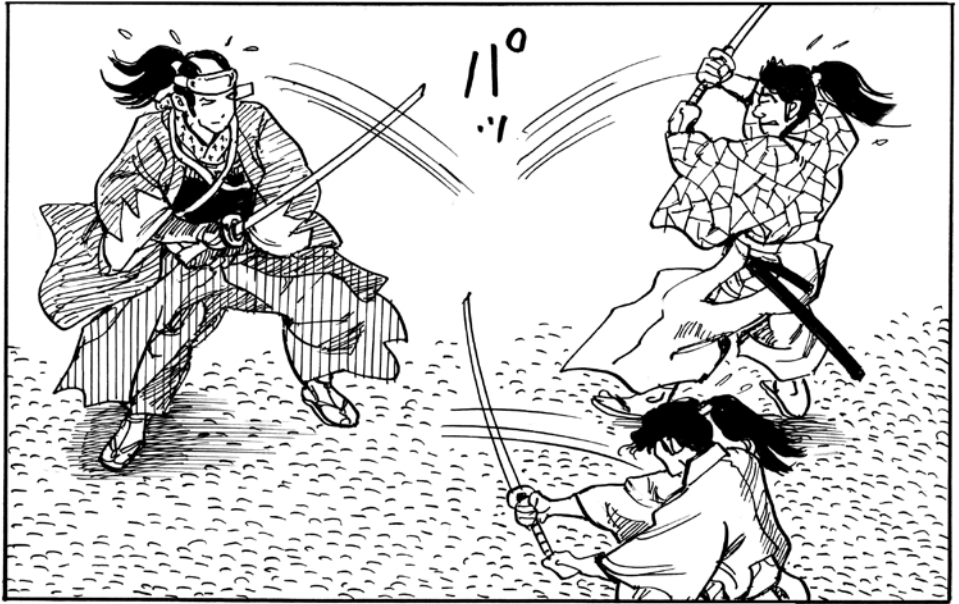


やあ皆さん
お揃いで
なんだか
楽し
そう
ですね

ツヤッ



沖田
総司か！





沖田総司^{かねよし}房良は
幼くして
天然理心流の
門に入る

その腕は
近藤、
土方を
しのぐと
いわれた

江戸浅草
今戸で
病死
享年二十五歳

誠



中村殿
やめましよう
相手は病人
です



だが、こやつ
のために
多くの
同志が殺され
たんだぞ



病人を斬っても
傲慢になり
ませんよ







おはんは
それを
感じる
というの
か

一人よがりの
まやかしが
通用
すると
思っ
とっ
か!

唾が
とび
ます



ほう……
なんと
いう
美しい
月だ



ツキ!
!?



その
月下に
敵味方の
人斬り
たちが
一同に
会して
いる…

……



なるほど
美しい

この
ような
月下での
斬り合いは
無粋すぎる



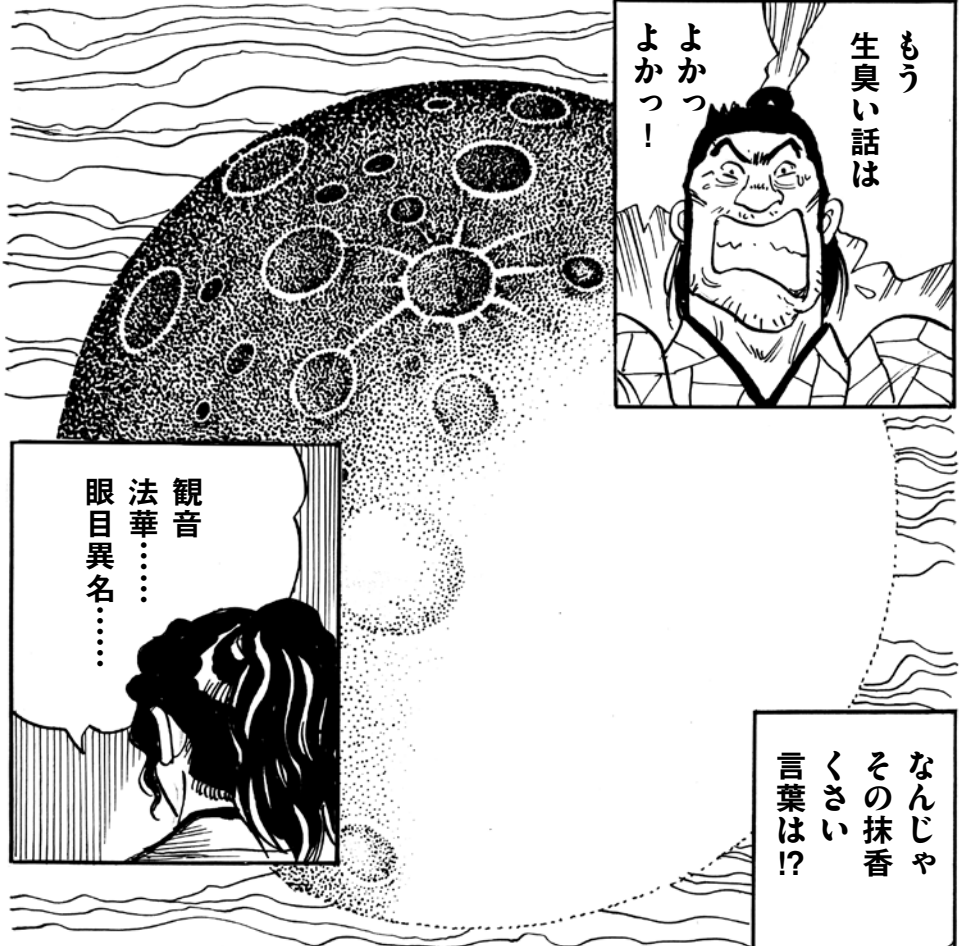
う、うーっ
なんかこう
すっかり
萎えて
きよった
ばい



そうじゃ
呑もうや
中村どん

くくっ
……





もう
生臭い話は
よかつ
よかつ
よかつ!



観音
法華……
眼目異名……



なんじゃ
その抹香
くさい
言葉は!?



つまり
人斬りも
人殺しも
人を殺める
ことに変わり
なし



中国の偉い坊さんの
言葉で
呼び名は
違っても
元をたどれば
皆同じ、とでも
いう意味です
かね



くっ
以蔵
呑みに
いくか!

いこ
わし文無し
じゃけん
たのむぜよ

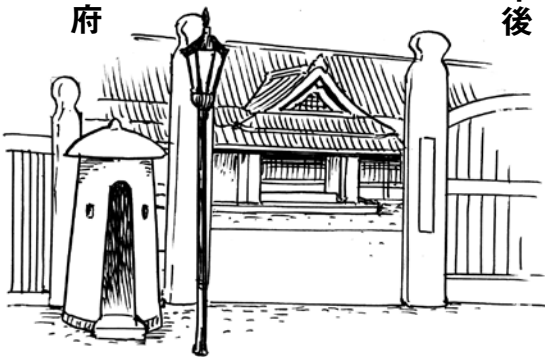


縁が
あつたら
また

ええ
その時は
どちらかが
死ぬ……
楽しみ
だなあ

数年後

明治
新政府
誕生



人の命を絶つことで
新しい国を夢みた
人斬りたち……
天の満月は黙して

語らず——